

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分		実績	整理番号	12	課題区分	C	令和4年3月31日	
横断的な課題		人口減少下における人材確保						
地域重点政策								
実施機関		木曽地域振興局			担当課	所属	商工観光課	
事業名		社会的起業支援事業				電話	8-238-2245	
						E-mail	kisoichi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業概要等	目的 (目指す姿)	地域の活性化と地域課題の解決につなげると共に、起業しやすい地域を目指すため、木曽地域で起業する方を支援する。						
	現状と課題	少子高齢化等により人口減少が進み、地域の活力の維持が課題となっている中で、木曽地域で起業しようとする方に対し、よりきめ細かな支援が必要となっている。						
	内容 (変更後の内容)	女性や若者を中心に木曽地域で新たな事業やサービス等をはじめようと考えている人を対象に、長野県立大学ソーシャル・イノベーション創出センターの教授による起業マインドを高めるための研修会や個別相談会を開催する。また、修了生に対するフォローアップ講座を実施し、地域の活性化や地域課題の解決につながる起業を支援する。						
	事業期間	令和3年6月 ～ 令和4年3月						
事業費等	(単位:円)							
	事業を構成する細事業名等		実施内容		計画(実績)額		備考	
	起業に関する研修		研修会(3回)		76,800		謝金	
	修了者に対するフォローアップ		研修会(1回)		25,600		謝金	
	研修会参加者、修了者を対象とした個別相談		個別相談会(2回)		9,600		謝金	
	資料作成等		—		17,002		印刷代等	
合 計				129,002				
指標及び達成状況	成果指標			目標値		成果		達成状況
	研修会参加者数			20名以上		23名		● 達成
	受講者の満足度			8割以上		91%		○ 一部達成
								○ 未達成
事業実績・成果	○ 起業塾は8月4日、24日、9月15日の日程で開催し、12名が参加、うち11名が修了した。 ○ フォローアップ講座は8月27日に開催し、R1及びR2年度修了生に参加を呼びかけ、11名が参加した。 ○ 当初合庁会議室での開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により8月下旬から医療非常事態宣言が発令されたため、急遽オンラインでの開催に切り替えた。 ○ 木曽町図書館との連携企画として、起業塾内で紹介された本や起業に関する本を図書館で展示してもらい、受講者へ利用を呼びかけた。							
	今後の方向性	修了生のフォローを通じて、地域の活性化や地域課題の解決につながる起業の環境づくりを推進するとともに、長野県立大学ソーシャル・イノベーション創出センター等と連携して、引き続き起業支援を実施する。						